

平成31年度 第3回 練馬警察署協議会 議事概要

開催日時 令和02年03月11日 午後04時00分～午後05時30分

開催場所	練馬警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 2名
------	----------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

- 1 各種相談事案への対応について
 - (1) 人身安全関連事案
 - (2) 令和元年中の相談受理状況
 - (3) 継続事案と犯罪被害防止等即時対応システム
- 2 取締り活動ガイドラインと駐車違反の現況
 - (1) 駐車違反に起因する交通事故
 - (2) 当署の取締り活動ガイドライン
 - (3) 駐車苦情の110番と取締り結果
- 3 協議会からの意見要望の取組結果
平成30年度第2回会議において、「ナビマーク設置道路や自転車通行帯上の駐車車両に対する取締りを強化してほしい。」旨の意見があったことから、強化した取締りの実施結果について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
特殊詐欺の現況と対策について
 - (1) 当署の特殊詐欺発生状況
 - (2) 還付金詐欺と対策
 - (3) アポ電強盗
 - (4) キャッシュカード詐欺盗と対策
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 特殊詐欺被害に遭わないためには、自宅の固定電話は留守番設定にし、用件を確認してから折り返すのが良いと思う。また、迷惑防止機能付電話機がより普及すれば抑止になると思うから広報していただきたい。
 - (2) 特殊詐欺についてのパンフレットを配布することは有効だと思う。高齢者向けに配布するものだというのを念頭に、内容は分かりやすく簡潔なものにすればより効果があると思う。
 - (3) 特殊詐欺の被害が発生した地区やアポ電が掛かってきた地区を中心に広報活動を行うことは非常に効果があると思うので、引き続き実施してもらいたい。また、高齢者が集まる講演会や講習会などに警察官が赴いて啓発活動を行ってもらいたい。
 - (4) 無人ATMに警察官がいてくれると、まさに振り込みをしようとしている人を直前で阻止することができるので、限られた時間でも引き続き警察官を配置してもらいたい。
 - (5) 特殊詐欺の被害に遭いやすいのは一人暮らしの高齢者だと思うので、巡回連絡を通じて声掛けを行うことが重要だと思う。また、巡回連絡は特殊詐欺のアジト発見にもつながるので積極的に行っていただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「練馬駅付近の商店街において、夜になると、客引きがたむろしていて通行人が迷惑している状況があるので、対処してもらえないか。」という意見があった。
- 2 委員から「危険な運転をする自転車利用者が多く、ぶつかりそうになったことがあるので、事故の多い交差点などに警察官を配置してもらいたい。」という意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成31年度 第2回 練馬警察署協議会 議事概要

開催日時 令和01年10月01日 午後02時00分～午後03時00分

開催場所 練馬警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 2名

内 容

[業務説明]

- 1 令和元年上半期における110番通報の概況
 - (1) 警視庁全体における110番通報の概況
 - (2) 当署の110番通報の概況
 - (3) 110番に占める泥酔者の割合と適正な取扱い
 - (4) リスボンスタイム
前回会議以降のリスボンスタイムの短縮について説明した。
- 2 運転免許証の自主返納と秋の全国交通安全運動について
 - (1) 運転免許証の自主返納の増加
 - (2) 運転経歴証明書について
 - (3) 各種取組結果と自転車関与事故

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
子供と女性に対する犯罪の防止対策の推進について
 - (1) 報道発表された検挙事例
 - (2) 前兆事案
 - (3) 地域住民との情報共有と一体となった抑止対策
などについて説明した上で、子供と女性に対する犯罪の防止対策の推進について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 警察が不審者の情報などを地域住民に発信することは有益である。今後も「メールけいしちょう」や「Digi Police」などを活用し積極的に情報発信していただき、またその情報を知った地域住民に、子供を含めた自分の周りの人たちに伝えて行くことが大切だということを周知させてほしい。
 - (2) 地域住民や学校、行政との連携を強化してほしい。また学校で子供に危険を体感させる教室などを開催し、防犯意識を高めるような取組を推進していただきたい。その他地域住民には、買物や散歩をする際、子供たちに声を掛けてあげたり、区には子供の下校時間帯に見守りを呼び掛けるアナウンスをしたりする様に働きかけていただきたい。
 - (3) 両耳にイヤホンをし、歩きながらスマートフォンを操作している女性がいるが、周囲への注意力が欠如して、自己の身に危険が迫っている場合、そのことに気が付かず、に被害にあう危険性がある。交通事故の防止も含めて注意喚起をしてもらいたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「防犯カメラの設置が犯罪の抑止に効果的ではないか。商店街に防犯カメラを設置する際の補助金などを充実させれば設置台数が増えるのではないか。」という意見があった。
- 2 委員から「これくらいのことで110番通報するのはいかなものかとためらってしまうことがある。」という発言があり、署長は「通報をためらった結果誰も通報せず、犯行がエスカレートしてしまうことがある。また、重複しても良いので早めに通報していただくことが抑止になるので『これくらいのことで』と思わず通報してほしい。」と説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成31年度 第1回 練馬警察署協議会 議事概要			
開催日時	令和01年06月20日 午後02時00分～午後03時00分		
開催場所	練馬警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 2名
内 容			
<p>会議に先立ち、会長、副会長を選出した。</p> <p>[業務説明]</p> <p>1 各種警備実施結果 (1) 天皇陛下のご即位に伴う警衛警備 (2) 「国賓」米国トランプ大統領ご夫妻来日に伴う警護警備</p> <p>2 110番通報 (1) 110番通報概要 (2) リスポンスタイム (3) 早期臨場対策</p> <p>3 春の全国交通安全運動 (1) 交通人身事故の発生状況 (2) 各種取組結果 (3) 交通死亡事故ゼロ1年達成</p> <p>[警察署の業務に関する意見等の聴取]</p> <p>1 署長から協議会への説明内容 夏季における青少年の非行防止活動の推進 (1) 非行少年の現状 (2) 本部と連携した非行防止対策の推進 (3) 家庭や地域、関係機関と連携した犯罪被害防止対策の推進 について説明した上で、夏季における青少年の非行防止活動のあり方について意見等を求めた。</p> <p>2 警察署協議会からの意見要望等 (1) 子供の非行防止で重要なのは家庭環境である。親が日頃から子供の行動や服装の変化などにより関心を持って接し、子供が非行に走らないように寄り添うことが最も重要だと思う。 (2) セーフティー教室を通じて、小中高生にスマートフォンやインターネットの適切な使い方を教えていただきたい。夏季は青少年が非行や犯罪被害に巻き込まれやすいので家庭、地域、学校、警察が協力し合って、青少年の非行防止や犯罪被害防止に向けた各種取組を推進していただきたい。</p> <p>[その他の意見要望等]</p> <p>1 委員から「スマートフォンの使い方を親子で決めているが、技術の進歩について行けない面がある。」との意見に対し、署長は「スマートフォンのルール作りは、親子で禁止項目を決めることと合わせて、ルールを守らなかったらどうするのかを決めることが効果的である。学校にも同様に取組むよう申し入れをしている。」と説明した。</p> <p>2 委員から「オリンピックのチケット当選を悪用した詐欺が出てくるのではないか。」との意見があった。</p> <p>3 委員から「商店会で防犯カメラを設置している。設置反対の意見もあったが、設置したことによってケンカなどのトラブル解決に繋がったり、犯罪捜査の証拠に役立ったりと様々な面で防犯カメラを設置して良かったと感じている。」との意見があった。</p>			
その他	本年度第2回の会議は、令和元年9月中旬開催予定とした。		

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第4回 練馬警察署協議会 議事概要			
開催日時	平成31年03月11日 午後02時00分～午後03時20分		
開催場所	練馬警察署 講堂	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 4名
内 容			
<p>会議に先立ち、交通課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。</p> <p>[業務説明]</p> <p>1 平成30年中の交通事故の発生状況及び取組結果</p> <p>(1) 交通事故の発生状況及び傾向</p> <p>(2) 高齢者に対する交通事故防止対策</p> <p>(3) 自転車に対する指導取締り及び安全対策</p> <p>2 平成30年中の事件発生状況及び取組結果</p> <p>(1) 侵入窃盗の発生状況</p> <p>(2) 特殊詐欺の発生状況</p> <p>ア 被害認知状況</p> <p>イ アポ電入電状況</p> <p>(3) 犯罪被害防止対策</p> <p>ア 各種キャンペーン及び広報啓発活動の実施</p> <p>イ 「練馬区ランニングパトロール隊」の発足</p> <p>ウ 「メールけいしちょう」による情報発信</p> <p>[警察署の業務に関する意見等の聴取]</p> <p>1 署長から協議会への説明内容</p> <p>青少年の健全育成及び非行防止</p> <p>(1) 非行少年及び不良行為少年の現状</p> <p>(2) 非行防止対策の推進</p> <p>ア サイバー補導の実施による福祉犯被害防止対策</p> <p>イ セーフティー教室を通じたスマートフォン及びSNSの適正利用の促進</p> <p>ウ 農業体験等による社会参加活動の実施</p> <p>について説明した上で、青少年の健全育成及び非行防止のあり方について意見等を求めた。</p> <p>2 警察署協議会からの意見要望等</p> <p>セーフティー教室を通じて、青少年にスマートフォンやインターネットの正しい使い方を教えていただきたい。また、自身もセーフティー教室に積極的に参加し、知人や地域の方々にも参加するように呼び掛けていきたい。</p> <p>青少年の健全育成には、健全な家庭環境や地域住民のサポートが大事だと思う。警察が行政、地域住民と連携し、サイバー補導や農業体験を通じた社会参加活動等を推進し青少年の健全育成及び非行防止に努めていただきたい。</p> <p>[その他の意見要望等]</p> <p>1 委員から「特殊詐欺被害の多さに驚いている。アポ電を受けた経験があるが、非常に巧妙な内容で、とっさには詐欺であると気が付かなかった。家族や地域の方々被害に遭わないように注意喚起していきたい。」との意見があった。</p> <p>2 委員から「スマートフォンやインターネットを利用した犯罪が増加し、次々と新しい犯罪が出てくるので、子供が被害にあったり、犯罪に加担させられることのないように防犯教室などで正しい情報を子供たちに教えてほしい。」との要望があった。</p> <p>3 委員から「児童虐待のニュースが非常に多い。警察と行政機関が連携を密にして、小さい命が奪われることのない社会を築いてほしい。」との意見があった。</p>			
その他	平成31年度第1回の会議は、平成31年6月開催予定。		

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第3回 練馬警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年12月04日 午後02時00分～午後03時00分

開催場所	当署5階 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 2名
------	---------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

- 1 110番通報の現状について
 - (1) 110番通報の入電状況及び傾向
 - (2) 緊急配備実施状況
 - (3) 110番通報時の留意事項
 - (4) 緊急性のない通報(#9110)について
- 2 今後の主要行事予定及び警備事象について

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 高齢者の安全対策の推進
 高齢者の特殊詐欺等の犯罪被害発生状況
 高齢者の交通事故関与状況及び運転免許証返納の現状
 について説明した上で、高齢者の安全対策のあり方について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 高齢者は特殊詐欺だけでなく様々な犯罪のターゲットとなるおそれがあるので、防犯教室等により最新の犯罪の傾向を周知し、高齢者の犯罪被害防止に繋がるのではないかと。
 高齢運転者による危険な運転を見ることがあるので、工夫を凝らした運転免許証の返納促進に向けた取組や高齢者が交通事故に遭わないように反射材の装着促進等の事故防止対策を推進していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 あおり運転
 委員から「あおり運転を取り締まる明確な法律や基準はあるか。」との質問に対し署長は「あおり運転等の悪質・危険な運転に対しては、道路交通法だけでなく暴行罪等の様々な法律を適用して、指導取締りを実施している。」と説明した。
 委員から「以前あおり運転に遭ったことがあるが、窓を開けたり、車から降りたりする非常に危険だと感じた。対処法として、鍵を掛けて車から降りずに、早期に110番通報することが一番だと思う。」との意見があった。
- 2 自転車の運転マナー
 委員から「自転車の運転マナーの悪さを感じる。あらゆる歩道に自転車と歩行者の通行区分を路面に見やすく表示すれば、お年寄りや子供にも分かりやすく、自転車と歩行者の事故が減るのではないかと。」との意見があった。
 委員から「自転車の運転マナーを分かっている住民が多くいると思う。自転車を買う時に、自転車の乗り方に関するルールブックを必ず渡すようにすれば、自転車の運転マナー向上に繋がるのではないかと。」との意見があった。

その他

平成30年度第4回の会議は、平成31年3月上旬開催予定とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第2回 練馬警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年10月02日 午後02時00分～午後02時50分

開催場所	当署5階 講堂	出席者	協議会委員 7名 署長ほか 2名
------	---------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

- 1 特殊詐欺対策
 - (1) 特殊詐欺の発生及び検挙状況
 - (2) 検挙事例
 - (3) 未然防止施策
 - ア ランニングパトロール隊による防犯活動
 - イ 防犯ボランティア「振り込め詐欺見張り隊」による活動
- 2 交通安全
 - (1) 交通人身事故の発生状況及び過去5年間の傾向
 - (2) 秋の全国交通安全運動の推進結果
 - (3) 重大交通事故防止に向けた各種取組
 - ア 交通安全練馬区民のつどいの実施
 - イ 二輪車ストップ作戦
 - ウ 住民等と協力した各種キャンペーンの推進

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - 通学路における安全対策の推進
 - 子供に対するわいせつ事犯、声掛け事案の発生状況
 - わいせつ事犯の検挙事例

について説明した上で、通学路における安全対策のあり方について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - 小学校低学年の下校時間を区の防災無線等で地域住民に周知させる等、地域住民が子供達を見守る環境作りができれば、通学路だけでなく子供達の安全確保に繋がるのではないかと。
 - タイムリーに不審者や犯罪の情報を発信したり、警察官と地域住民が協力して登下校時間や子供達が遊んでいる場所のパトロールをすることにより、通学路を含めた子供達の安全対策に努めていただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 特殊詐欺対策
 - (1) 委員から「高齢者が詐欺の被害に遭うのは、一人暮らしであったり、すぐに相談できる人がいないことが騙されてしまう原因ではないか。家族が普段から声を掛け、すぐに相談できる環境、相談しやすい雰囲気作りをすることが詐欺被害防止には重要だと思う。」との意見があった。
 - (2) 委員から「詐欺まがいの手紙をもらったことがあるが、もっともらしい難しい文章が書かれているので騙されかねない。具体的に詐欺犯人からどのような手紙が送られてくるのか情報発信することが詐欺被害の防止には効果的ではないか。」との意見があった。
 - (3) 委員から「大手都市銀行はATMの数に対して職員の数が少ないので、詐欺の被害に遭いかねないと感じる。ATMの数に応じて銀行職員をより多く配置すれば、詐欺被害の防止に繋がるのではないか。」との意見があった。
- 2 交通安全
 - (1) 委員から「ナビマークが設置されている道路や自転車通行帯に駐車している車が散見される。駐車車両の陰からの歩行者や自転車の飛び出しによる交通事故を防ぐためにナビマークや自転車通行帯上の駐車車両に対する取締りを強化してほしい。」との意見があった。
 - (2) 委員から「高齢の男性が運転する車が、中央線を越えて走っているところを見かけた。運転免許に年齢制限を設ければ、高齢者の交通事故を減らせるのではないか。」との意見があった。

(3) 委員から「スケアードストレイトという交通安全教育を見る機会があった。目の前で事故の恐怖を体感できるのでとても良い経験になった。小学生の交通事故を防ぐためにも広くスケアードストレイトを実施してほしい。」との意見があった。

その他	平成30年度第3回の会議は、12月上旬開催予定とした。
-----	-----------------------------

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第1回 練馬警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年06月18日 午後02時00分～午後03時00分

開催場所	当署5階 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 2名
------	---------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

- 1 落とし物の取扱状況等
 - (1) 落とし物の取扱概要及び傾向
 - (2) 動物の取扱状況
- 2 危険ドラッグ事犯の検挙について

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - 少年に対するインターネットの適正利用の促進について
 - 少年のインターネットを利用した非行及び犯罪被害発生状況
 - サイバー補導の概要及び実施状況
 - 自撮り画像の被害防止に向けた条例の改正

などについて説明した上で、少年に対するインターネットの適正利用の促進に向けた取組のあり方などについて意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - インターネットやスマートフォンは日々進化していて、親や学校だけでは啓発活動が追いつかない面がある。
 - 子供にスマートフォンを買った時にフィルタリングはかけたが、それでも様々な事件やトラブルに巻き込まれる心配がある。学校で、定期的に警察の方がスマートフォンやインターネットの危険を教える講演会をやっていると聞いて、とても心強く感じた。
 - スマートフォンを販売する側が、使用する学年や年齢に応じた制限を掛ければ、非行や犯罪被害に遭う子供が減るのではないか。
 - サイバー補導をされる子供は全体のごく一部であると思うが、子供を商売や欲望の対象とする大人はもっと悪い。大人への啓発活動にも力を入れて取り組んでほしい。
 - 子供の教育は、学校や警察以前に、親が子供のことを考えて教育していかないとけない。インターネットなどの使い方を含め、親がちゃんと目を光らせて言うべきことは言い、子供を教育すべきだと思う。
 - 小学校の低学年でもスマートフォンを持っている子供もいるので、小学校低学年のうちから、インターネットやスマートフォンの危険性を伝える講演会等を行い、警察と学校が協力して子供達に適正な利用方法を教えていただきたい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

次回（平成30年度第2回）の会議は、9月中旬に開催する予定とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第4回 練馬警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年03月07日 午後04時00分～午後04時50分

開催場所 当署5階 講堂
出席者 協議会委員 6名
署長ほか 2名

内 容

[業務説明]

- 1 平成29年中の事件・事故の発生状況
 - (1) 刑法犯認知件数
 - (2) 犯罪の傾向と特徴
 - (3) 交通人身事故の発生状況
- 2 駐車違反の実態・取締り状況
 - (1) 駐車違反に起因した交通事故の発生状況
 - (2) 取締り活動ガイドラインの見直し
 - (3) 平成29年中の駐車違反の取締り状況

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
新入学の時期を控える子どもを事件・事故から守る方策の推進
 - (1) 事件から守る方策
 - ア セーフティ教室
 - イ 不審者侵入訓練
 - ウ 下校時のパトロール等
 - (2) 事故から守る方策
 - ア スクールゾーンでの取締り
 - イ 交通安全教室の実施
 - ウ 通学路交通安全呼びかけ隊による活動の推進等
- 2 警察署協議会からの意見要望等
新入学の時期は、子ども達が親御さんの手を離れ、個々に行動する機会が多くなる。通学路の中には、見通しの悪い交差点や歩道のない場所があったり、また、不審者が出没することも考えられるので、子どもが犯罪や特に交通事故に遭わないように各種方策を推進していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「イヤホンやヘッドホンをしたり、スマートフォンを使用しながら自転車に乗っている人をよく見かける。取り締まって欲しい。罰則を厳しくすれば自転車マナーが良くなるのではないか。」との意見があった。
- 2 委員から「以前設置されていたカーブミラーが撤去されたことにより、見通しが悪くなり危険になった交差点がある。カーブミラーを撤去する場合は近隣住民の意見を聞いて撤去するかどうか検討する必要があるのではないか。」との意見があった。
- 3 委員から「駐車監視員の取締りは、重点路線や重点地域の中でも取締りのしやすい場所に偏っているように感じる。重点路線・地域の中で偏りのないよう均一に違法駐車を取り締まって欲しい。」との要望があった。
- 4 委員から「商業施設等が新しくできると、路上駐車や渋滞が増える。取締り活動ガイドラインはそのような実態も考慮して検討して欲しい。」との要望があった。

その他

次回(平成30年度第1回)の会議は、6月上旬に開催する予定とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。